

平成23年度 新聞記事等一覧 (3月分)

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	掲載関係者・部局等	
1	3月1日	広報ふちゅう	6面	官公庁から	東京農工大学「プログラミング講習会」の開催案内。		
2	3月1日	広報ふちゅう	5面	ひろば	東京農工大学「リサイクル市」の開催案内。		
3	3月3日	日本経済新聞	13面	大学管理にクラウド	伊藤忠テクノソリューションズが、2010年3月から大学や教育機関に特化したクラウド方式の電子メールサービスを開始し、東京農工大学などが現在利用していると紹介。		
4	3月3日	読売新聞	37面	38大学・短大で不正経理 文科省調査 業者へ架空発注など	文部科学省が、38の大学・短大と2研究機関で、物品を架空発注して業者に代金を預ける「預け金」などの研究費の不正経理が判明したと発表し、当該機関として、東京農工大学などが掲載。		
5	3月3日	読売新聞	12面	遠藤氏、発明家の殿堂入り 東農工大教授 物質「スタチン」発見	米非営利団体「全米発明家殿堂」が、東京農工大学の遠藤特別栄誉教授が、発明家の殿堂入りをすると発表したと紹介。		遠藤 章 特別栄誉教授
6	3月3日	YOMIURI ONLINE	WEB	遠藤氏、発明家の殿堂入り…ジョブズ氏らと並び	米非営利団体「全米発明家殿堂」が、東京農工大学の遠藤特別栄誉教授が、発明家の殿堂入りをすると発表したと紹介。		遠藤 章 特別栄誉教授
7	3月3日	朝日新聞 デジタル		遠藤章教授、米の発明家殿堂入り ノーベル賞有力候補	米非営利組織「全米発明家殿堂」が、東京農工大学の遠藤特別栄誉教授が、発明家の殿堂入りをすると発表したと紹介。		遠藤 章 特別栄誉教授
8	3月7日	日刊工業新聞	26面	◆外国人留学生の育成ゼミ 関東経済産業局	「アジア人財資金構想成果普及セミナー」の開催案内。 (東京農工大学等が取組みの事例を発表する予定)		
9	3月9日	科学新聞	1面	公的研究費の運用調査 文科省 全国1179機関対象に実施	文部科学省が、全国1179機関に対して照会した結果、40の大学等で業者への預け金や研究室でのプール金など、不適切経理が行われたことが判明したと紹介、当該機関として東京農工大学などが掲載。		
10	3月10日	読売新聞	32面	秋入学 多摩地区大学も検討 留学生増に利点 保護者負担 課題	多摩地区にキャンパスがある一橋大学、東京外国語大学、東京農工大学、首都大学東京、中央大学、法政大学、津田塾大学の国公私立7大学に対し、秋入学についての考えを聞いたところ、6大学が「検討している」「今後検討したい」と前向きな姿勢を示したと紹介。		
11	3月12日	化学工業日報	WEB	稲からバイオエタノール 農工大が実用化研究	東京農工大学と農業・生物系特定産業技術研究機構作物研究所が共同開発した飼料用水稲「リーフスター」を原料とした稲わらを使ったバイオエタノール製造技術の開発が進んでいると紹介。		
12	3月16日	東京新聞	2面	人事異動 文部科学省(4月1日)	小畑前東京農工大学長が、4月1日付けで、独立行政法人国立高等専門学校機構理事長に就任すると掲載。		小畑 秀文 氏
13	3月16日	ELISNET	WEB	展示会/セミナー Technical Seminar 太陽電池の製造技術と高効率化技術	東京農工大学の土迫教授が、Technical Seminarで、結晶Si太陽電池の基礎から、現状と応用、将来展望、バックコンタクト型セルやヘテロ接合型セルなど、最新技術も含めて解説すると紹介。	工学研究院	土迫 浩一 教授
14	3月17日	NHK Eテレ(教育テレビ)	TV	TVシンポジウム「ふるさと復権～あなたには農村をどう守りますか～」	東京農工大学の千賀教授が、過疎高齢化が進み農業の担い手が減る一方の農村で、「どうすれば故郷が元気な姿に戻るのか」と題したテーマについて、パネリストとして出演。	農学研究院	千賀 裕太郎 教授
15	3月21日	日本農業新聞 e農net	WEB	異色サークル「狩り部」狩猟 世に広めたい 東京農工大学 ・免許取得、銃でも捕獲も	東京農工大学の農学系の学生を中心につくる「狩り部」が、鹿やイノシシなど野生鳥獣の狩猟を主とする全国でも異色のサークル活動を展開していると紹介。		
16	3月21日	農業共済新聞	1面	ひと 意見 東京農工大学農学部教授 野見山 敏雄 地産地消と放射能リスク "科学的行動"で産地を応援	東京農工大学の野見山教授の東京電力福島第1原子力発電の事故に伴う食品等への放射能汚染に関する対策についての意見が紹介。	農学研究院	野見山 敏雄 教授
17	3月23日	日刊工業新聞	27面	東京農工大 農・工融合の大学院設立 日本型リーダー育成 食料・エネ 課題解決 イノベーション創出	東京農工大学が、食料・エネルギー分野の世界的な課題解決とイノベーション創出の人材を育成する「実践科学リーディング大学院」設立に動きだしたと紹介。これに関し、同大の松永学長及び千葉イノベーション推進機構長がコメント。	学長 イノベーション推進機構長	松永 是 学長 千葉 一裕 教授
18	3月23日	読売新聞	24面	教育ルネサンス リケジョを増やせ! 6 経験伝える学内女子会	東京農工大学が、女子学生対象のメンター制度を2007年から実施し、農学系と工学系の全専攻から募った女子院生が、メンターとして後輩の相談に乗ると紹介。		

追加記事等一覧（2月分）

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	掲載関係者・部局等
1	2月22日	日刊工業新聞	9面 キャパシター開発加速 日本ケミコン 負極に新たな電極材 東京農工大と量産技術 エネ密度3倍に	日本ケミコンが、2012年度中に負極に新しい電極材料を用いた次世代キャパシターをサンプル出荷すること、東京農工大学と共同開発した試作品を基に量産技術を確立したこと、これを機に同大学内に研究センターを設置し、高性能な電極材料の開発に着手することの紹介。	
2	2月24日	科学新聞	6面 次世代キャパシタ 研究センター竣工 東京農工大に日本ケミコンが寄贈	東京農工大学の直井教授と次世代キャパシタの共同開発・実用化を行ってきた日本ケミコンが、同大学小金井キャンパス内に、次世代キャパシタ研究センターを寄贈したと紹介。	工学研究院 直井 勝彦 教授
3	2月27日	日刊工業新聞	2面 社説 団塊退職後の国立大教員 女性、外国人など多様化進めよ	競争的な環境は出産や育児を抱える若手の女性研究者に不利に働く予想されるなかで、東京農工大学は、テニュアトラック初年度の採用22人中、女性が5人で、うち3人が期間中に育休を採っている実績があり、実際の研究期間に基づく評価や、研究補助者の手当てで支援したことが効いたと同大では考えていると紹介。	
4	2月29日	東京新聞	22面 都内大学の美術系サークルによる合同美術展「国公立展」	都内大学の美術系サークルによる合同美術展「国公立展」の開催案内。 (参加大学として東京農工大学が掲載)	